

学校だより

地域とともにある学校

～三つの満足で「学校」大好き～

令和7年7月14日 No.7

《文責：校長（島田）》



いずみん

7月になりました・・・

今年は梅雨明けも早く、あっという間に暑い夏がやってきました。今年の夏は、例年にも増して暑くなっていますね。各地では熱中症で搬送される事案も増えているようです。泉小中学校でも外での活動がなかなかできないこともあります。特に水泳学習については、熱中症に加え落雷の心配もあり、思うように活動ができていないのが現状です。熱中症も落雷も子供を巻き込んだ事故がっておりますので、私たちもアンテナを高くし、日々、安全面の配慮をしながら活動を進めています。活動も楽しい外遊びも制限され、先生方も子供たちもストレスは溜まる中ですが、学校が楽しくなるような企画を考えてくれています。それが、生徒会が企画した「ふれあいタイム」です。

「ふれあいタイム」は小中学生が交流して仲良くなったり、互いのことを理解し合えたりする時間です。子供たち同士は色々な意見の違いやトラブルがあります。これは大人でもそうですが、このような状況になってもなんとか解決していくためには、日頃からの信頼関係が大切です。その信頼関係を作るには互いのことを知ったり、理解したりすることが必要です。そのための「ふれあいタイム」です。

今回はなんと！「夏野菜カレー作り」を企画してくれました。生徒会長の山村さんと副会長の野中さんが中心となって小中合同の調理と会食、そして、その後のレクリエーションを企画してくれました。企画するには創造力がいります。チャレンジ力がいります。企画力がいります。プレゼン力がいります。実行力がいります。何より協力してもらう力がいります。野中さん、吉岡さんが職員会議で提案とお願いをしに来ました。その頑張り先生方も大きな拍手をされました。今回は、道具を泉まちづくり協議会にお借りしたり、PTAの平本さんに炊飯のご協力をお願いしたり、先生方に買い出しをお願いしたりしながら進めています。何よりも小学生が育てた野菜を提供してもらいますし、中学生や56年生に調理という労働力を提供してもらっています。多くの力で初めて形となる企画です。この企画が成功すれば大きな力となることだと思います。このような力が、社会で役に立つ力でもあり、学校でできる貴重な体験とも言えます。



さて、今、準備をすすめているカレー作りですが、保護者の方にはお米のご協力をいただいています。お米を通常より多く持ってきてくださっているご家庭も多く、大変ありがたいなと感じています。今回の様子は、ホームページでもお知らせします。生徒会が企画した「ふれあいタイム」が成功してほしいと思っています。「まなび・いのち・くらし」の3つの満足で学校大好きになる活動として、私たちも全面バックアップしていきます。このような楽しくなる活動をこれからも生徒会とともに考えていきます！！

お茶クッキー開発中

今、中学3年生が「TEA PROJECT」の一貫でお茶クッキーを開発しています。先日、小中学生や来校された方に試食をしてもらいました。お茶の風味が後からくるおいしいクッキーでした。アンケートをとって、その反応を見ながらさらに開発しています。1・2年生は大事大事に食べていました。たくさんの感想をもらって中学3年生も嬉しそうにしていました。ぜひ！お茶クッキーの完成形をいつか、地域の方や保護者の方に食べていただく日があらばと考えています。その日までお楽しみに・・・。

